

令和2年（2020年）10月25日（日曜日）



「ゆめみしま」を試食する新品種名発表会参加者  
＝三島市本町のピア701

# 品種名「ゆめみしま」

GW三島 表 新銘柄米、試食も好評

NPO法人グラウン  
ドワーク三島（GW三  
島、小松幸子理事長）  
は24日、三島産新銘柄  
米の品種名を「ゆめみ  
しま」と発表した。今  
後、農林水産省に産地  
品種名を登録し、来年  
秋の収穫からデビュー  
する予定という。

「ゆめみしま」は、  
JT（日本たばこ産業）  
植物イノベーションセ  
ンター（磐田市）が開  
発した試作品種「いわ  
た12号」の無償提供を  
受け、GW三島が三島  
市内で栽培した。

品種名を募集し、国  
内外の257人から寄  
せられた407の応募  
の中から、京都府木津  
市の林智代さんの名  
称を選んだ。「ホタル  
舞う幻想的な三島の清  
流で生まれた米」がイ  
メージという。

同日、三島市本町の  
「Via（ピア）70  
1」で行われた新品種  
名発表会には、市民ら  
関係者約30人が参加し  
た。試食した参加者は

「粒が大きい」「歯ご  
たえがある」「サラサ  
ラしている」「冷めて  
もおいしそう」などと  
話し、好評だった。G  
W三島の沢目純一さん  
は「林さんは、純粋な  
目で見えた三島の印象で  
品種名をつけてくれ  
た」と話した。